

教職員免許法施行規則（教職課程）による区分			保育士養成課程による系列							必修・選択	科目名	授業形態	授業時間	単位数															
科目区分	必修単位数	各科目に含めることが必要な事項	系列	教科目	告示別表第1(△)、第2(▲)の別	授業形態	必修単位数	必修・選択																					
教育職員免許法施行規則第6条の6に定める科目（外国語コミュニケーション）	2	—	教養科目	外国語	—	演習	2以上	必修	外国語コミュニケーション	演習	30	2																	
教育職員免許法施行規則第6条の6に定める科目（体育）	2	—		体育	—	—	講義	1	必修	体育（講義）	講義	15	1																
							実技	1	必修	体育（実技）	実技	30	1																
教育職員免許法施行規則第6条の6に定める科目（情報機器の操作）	2	—		外国語、体育以外の科目	—	不問	6以上	必修	情報機器の操作	演習	30	2																	
教育職員免許法施行規則第6条の6に定める科目（日本国憲法）	2	—						必修	日本国憲法	講義	30	2																	
—	—	—						必修	宗教学	講義	30	2																	
								必修	生命科学	講義	30	2																	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	(12以上)	領域に関する専門的事項（改正免許法施行規則第7項による「教科に関する科目」）		保育の内容・方法に関する科目	—	▲	—	(15以上)	選択必修	算数 ●	演習	30	2																
									必修	国語（言語表現）	演習	15	1																
									必修	生活	演習	15	1																
									必修	音楽（音楽表現）	演習	30	2																
									必修	図画工作（造形表現）	演習	30	2																
									必修	体育Ⅱ（身体表現）	演習	15	1																
									保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	—	—	—	—	—	—	—	必修	保育内容総論	演習	15	1								
																	必修	指導法環境	演習	30	2								
			必修														指導法言葉	演習	30	2									
			必修														指導法人間関係	演習	30	2									
			必修														指導法健康	演習	30	2									
			必修						指導法表現	演習	30	2																	
			教育の基礎的理解に関する科目						6以上	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	保育の本質・目的に関する科目	教育原理	△	講義	2	必修	教育原理	講義	30	2									
																教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校への対応を含む）	学校独自の科目	—	—	—	—	必修	教職概論	講義	30	2			
																						教育に関する社会的、制度的又は法的事項（学校と地域との連携および学校安全への対応を含む）	—	—	—	—	必修	教育行政学	講義
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学		△	講義	2	必修	保育の心理学																			講義	30	2
							特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解（1単位以上）	保育の内容・方法に関する科目																			障害児保育	△	演習
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む）	保育の計画と評価	△	講義	2	必修	保育カリキュラム論			講義	30	2																		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	4以上	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む）	学校独自の科目	—	—	—	—	必修	教育・保育の方法と技術	講義	15	1																	
								幼児理解の理論及び方法	—	—	—	—	—	必修	幼児理解の理論と方法	演習	30	2											
														教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	—	▲	—	(15以上)	必修	教育相談・臨床心理学	演習	30	2						
領域及び保育内容の指導法に関する科目	(12以上)	領域に関する専門的事項（改正免許法施行規則第7項による「教科に関する科目」）	保育の内容・方法に関する科目	—	▲	—	(15以上)	必修	音楽（声楽）	演習	30	2																	
								必修	音楽（器楽Ⅰ）	演習	60	4																	
								必修	音楽（器楽Ⅱ）	演習	30	2																	
								必修	音楽（器楽Ⅲ）	演習	30	2																	
								選択必修	音楽遊び ●	演習	30	2																	
—	—	—	学校独自の科目	—	—	—	—	選択必修	図画工作Ⅱ（造形表現）◎(※)	演習	30	2																	
								選択必修	保育教材研究◎(※)	演習	30	2																	
								保育の本質・目的に関する科目	—	—	—	—	—	—	—	必修	保育原理	講義	30	2									
																必修	子ども家庭福祉	講義	30	2									
																必修	社会福祉	講義	30	2									
																必修	子ども家庭支援論	講義	30	2									
																必修	社会的養護Ⅰ	講義	30	2									
																必修	保育者論	講義	30	2									
								保育の対象の理解に関する科目	—	—	—	—	—	—	—	必修	子ども家庭支援の心理学	講義	30	2									
																必修	子どもの理解と援助	演習	15	1									
																必修	子どもの保健	講義	30	2									
																必修	子どもの食と栄養	演習	30	2									
								保育の内容・方法に関する科目	—	—	—	—	—	—	—	必修	乳児保育Ⅰ	講義	30	2									
																必修	乳児保育Ⅱ	演習	15	1									
																必修	子どもの健康と安全	演習	15	1									
必修	社会的養護Ⅱ	演習	15	1																									
必修	子育て支援	演習	15	1																									
教育実践に関する科目	(7以上)	教育実習（学校インターンシップ（学校体験活動）を2単位まで含むことができる。）（5単位）	学校独自の科目	—	—	—	—	必修	教育実習	実習	225	5																	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	必修	保育実習Ⅰ	実習	160	4																
									必修	保育実習指導Ⅰ	演習	30	2																
									必修	保育実習Ⅱ	実習	80	2																
									必修	保育実習指導Ⅱ	演習	15	1																
教育実践に関する科目	(7以上)	教職実践演習（2単位）	総合演習	保育実践演習	△	演習	2	必修	保育・教職実践演習	演習	30	2																	
—			保育士資格取得に必要な最低設置単位数 79単位					必修科目総授業時数・単位数（1部・2部共通）			1800	99																	
幼稚園教諭二種免許状取得に必要な最低履修単位数 39単位			保育士資格取得に必要な最低必修単位数 68単位					選択必修科目総授業時数・単位数（1部・2部共通）			120	8																	
※必修単位数は、区分・系列または教科目ごとに定められた必修単位数。（ ）が付してあるものは課程表の作成上、同じ区分・系列または教科目だが2行以上にわたっているもの。												卒業に必要な総授業時数・単位数（1部・2部共通）		1860	103														
備考	科目名の右側に※印を付した科目は、本校独自の科目である。選択必修科目は●印、◎印の科目から各1科目選択する。																												
	授業時数																												
	一部の1年間の授業時数は、800単位時間以上、単位数は30単位以上を開設する。																												
	二部の1年間の授業時数は、450単位時間以上、単位数は17単位以上を開設する。																												
履修科目の上限																													
一部の1年間に履修する授業科目の上限は、990単位時間とする。																													
二部の1年間に履修する授業科目の上限は、660単位時間とする。																													